

8

記録データの出力

記録したデータの確認と出力をおこないます。

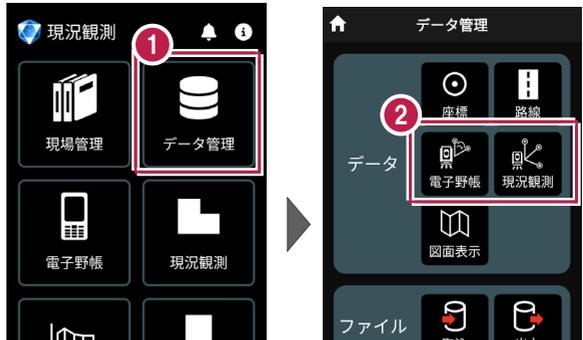
出力したデータファイルが、Windows のエクスプローラーで表示されない場合は以下の操作をお試しください。

- ・ エクスプローラーで「最新の情報に更新」をおこなう。(F5キー押下)
- ・ USBケーブルを一旦抜いて差し直す。
- ・ 端末 (スマートフォン) を再起動する。

8-1 記録したデータを確認する

電子野帳、現況観測で記録したデータを確認します。

- 1 ホーム画面の
[データ管理] をタップ
します。
- 2 [データ] の [電子野帳]
[現況観測] の各ボタンを
タップして、記録したデータを
確認します。



[電子野帳]

対向-方向-正反/ 点名/目標高	水平角/鉛直角/ 斜距離
1-1-正	0° 01' 05"
● 3-30	89° 47' 05"
1,400	-----
1-2-正	141° 42' 50"
● 4-82	90° 08' 20" ✓
1,400	52.078
1-2-反	321° 42' 40"
● 4-82	269° 51' 55" ✓
1,400	52.078

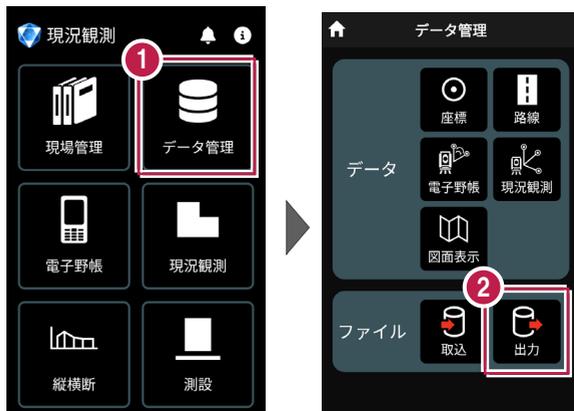
[現況観測]

点名/ 観測方法/目標高	水平角/鉛直角/ 斜距離
4-85	0° 00' 00"
● 後視	90° 04' 15"
1,530	-----
G1	220° 32' 40"
● 通常	90° 59' 35"
1,530	18.286
G2	219° 25' 45"
● 通常	90° 12' 25"
1,530	17.983

8-2 座標データ (SIMA) を出力する

現場データ内の座標データを、SIMA形式で出力します。

- 1 ホーム画面の
[データ管理] をタップ
します。
- 2 データ管理画面の
[ファイル] の [出力] を
タップします。



- 3 [座標 (SIMA)] を
選択して [次へ] をタップ
します。
- 4 現場データ内の座標データ
をすべて出力する場合は
[全て] を選択して
[次へ] をタップします。



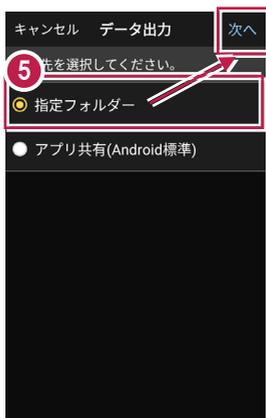
座標データを CSV 形式で出力する場合は

データ出力で [座標 (CSV)] を選択して [次へ] をタップします。
出力されるのは、以下の項目です。

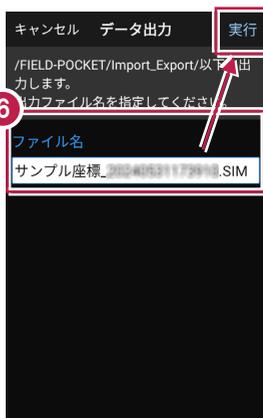
・座標 (CSV) …点名,X座標,Y座標,Z座標,属性,計測日時,目標点名,目標X座標,
目標Y座標,目標Z座標,差 (水平距離) [単位:mm],差 (鉛直距離) [単位:mm],
差 (斜距離) [単位:mm]

※座標値の丸めは [設定] - [現場共通] - [桁設定] の [X/Y座標] [Z座標]
の座標の丸めを使用します。([座標 (SIMA)] も同様です。)

- 5** 端末内のフォルダーに出力する場合は、
[指定フォルダー] を選択して [次へ] をタップします。



- 6** ファイル名を指定して [実行] をタップします。



Import_Exportフォルダー
に座標データが出力されます。

座標データを選択して出力する場合は

[指定] を選択して
[次へ] をタップします。

出力する座標データの属性の
チェックをオンにして [次へ] を
タップします。

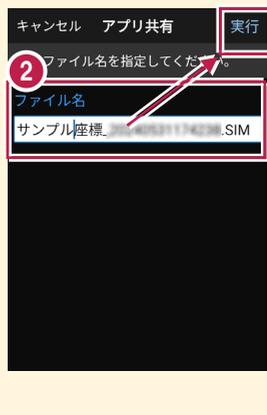


アプリ共有（クラウドストレージやメールなど）に出力する場合は

[アプリ共有] を選択して
[次へ] をタップします。

ファイル名を指定して
[実行] をタップします。

出力先（共有先）のアプリを
指定すると座標データが出力
されます。



8-3 FC連携データを出力する

現場データ内のFC連携データを、MTO形式で出力します。

- 1 ホーム画面の
[データ管理] をタップ
します。



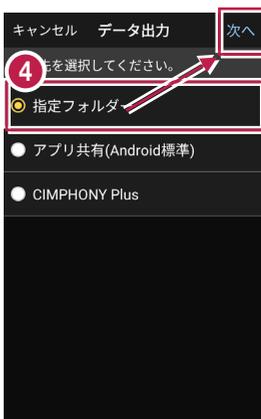
- 2 データ管理画面の
[ファイル] の [出力] を
タップします。



- 3 [FC連携] を選択して
[次へ] をタップします。



- 4 端末内のフォルダーに出力
する場合は、
[指定フォルダー] を選択
して [次へ] をタップします。



- 5 ファイル名を指定して
[実行] をタップします。



Import_Exportフォルダー
に座標データが出力されます。

書き込む座標データは
「6万5千点以下」にし
てください。

ONEの測点数の制限
(6万5千点) を超えて
いる座標データはMTO
ファイルには出力されま
せん。

8-4 観測データ（APA）を出力する

現場データ内の観測データを、APA形式で出力します。

- 1 ホーム画面の
[データ管理] をタップ
します。



- 2 [データ出力] をタップ
します。



- 3 [観測（APA）] を選択
して [次へ] をタップします。



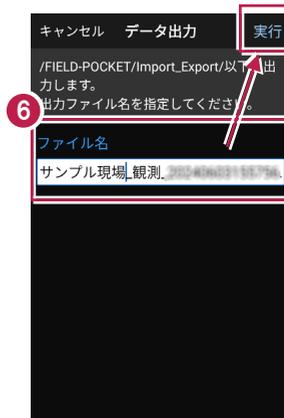
- 4 出力するデータを選択して
[次へ] をタップします。



- 5 端末内のフォルダーに出力
する場合は、
[指定フォルダー] を選択
して [次へ] をタップします。



- 6 ファイル名を指定して
[実行] をタップします。
Import_Exportフォルダー
に観測データ（APA）が
出力されます。



8-5 現場データ（PKZ、PKZS）を出力する

FIELD-POCKETオリジナルの現場データ（PKZ、PKZS）を出力します。

PKZ、PKZS ファイルを他プログラムで読み込むことはできません

PKZファイルは、他のスマートフォンのFIELD-POCKETとの現場データの受け渡しなどに使用します。TREND-ONEなど他プログラムで読み込むことはできません。

- 1 ホーム画面の [現場管理] をタップします。



- 2 [出力] をタップします。



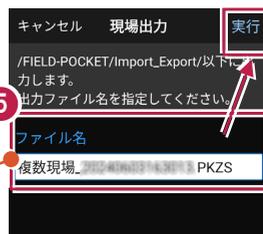
- 3 出力する現場を選択して [次へ] をタップします。



- 4 端末内のフォルダーに出力する場合は、[指定フォルダー] を選択して [次へ] をタップします。



- 5 ファイル名を指定して [実行] をタップします。



Import_Exportフォルダーに現場データ（PKZまたはPKZS）が出力されます。

拡張子は選択した現場が1つの場合はPKZ、複数の場合はPKZSになります。